

普及講演の一覧

(テーマ 依頼者 場所 開催日)

瀬能 宏 (Hiroshi Senou)

1997年度

ダイビングとフィッシュウォッチング 関東学生潜水連盟 明治大学駿河台校舎 1997年5月25日

研究者と市民—水中写真を媒介とした博物館を中心とするネットワーク形成 日本科学者会議民間技術者懇談会 富戸コミュニティセンター 1997年5月31日

相模湾の魚類の研究史—新しい研究の道 横須賀市自然博物館 横須賀市自然博物館 1997年8月3日

相模湾の魚 小田原市立早川小学校 神奈川県立生命の星・地球博物館講義室 1997年10月3日

水中写真を利用した博物館を中心とするネットワーク形成 横須賀市自然博物館 横須賀市自然博物館 1997年10月26日

1998年度

質問学習 子どもと生活文化協会 神奈川県立生命の星・地球博物館講義室 1998年7月21日

写真を使って相模湾の魚を調べよう 江ノ島水族館 江ノ島水族館講習室 1998年11月28日

相模湾の魚 小田原市立酒匂小学校 小田原市立酒匂小学校理科室 1999年1月25日

1999年度

小田原のメダカを考える～放流の問題を中心に 小田原市小学校教育研究会理科部 神奈川県立生命の星・地球博物館講義室 2000年2月3日

埋もれた宝を掘り出す～魚類写真資料データベースに秘められた可能性 神奈川県立生命の星・地球博物館 神奈川県立生命の星・地球博物館講義室 2000年3月20日

善意？の放流と遺伝子汚染～小田原メダカを例にして 藤沢メダカの学校をつくる会 日本大学生物資源科学部湘南校舎 2000年3月26日

2000年度

シーラカンスと魚の進化 よみうりランド海水水族館 よみうりランド 2000年11月3日

早川の魚類 早川ダイビングセンター 神奈川県立生命の星・地球博物館会議室 2000年11月18日

2001年度

ブラックバス問題とは何か—生物多様性と経済論理の狭間で— 小田原ロータリークラブ 小田原商工会議所 2001年5月21日

ブラックバス問題とは何か—生物多様性と経済論理の狭間で— 神奈川県職員労働組合研究職場協議会 横浜市開港記念会館 2002年6月16日

2003 年度

ブラックバス問題とは何か—生物多様性と経済論理の狭間で— 日本海洋記者クラブ 東京都中央区 2003 年 7 月 9 日

ブラックバス問題とは何か—生物多様性と経済論理の狭間で— 鎌倉女子学園中学 神奈川県立生命の星・地球博物館講義室 2003 年 7 月 27 日

水中写真の画像データベース化と魚類研究への応用 海洋科学技術センター 海洋科学技術センター 2003 年 11 月 27 日

相模湾ってどんなところ！？—魚類の水中写真を使って調べる ナッソーダイブ 伊豆海洋公園ダイビングセンター 2003 年 1 月 17 日

2004 年度

相模湾ってどんなところ！？—魚類の水中写真を使って調べる ユニバーサルダイビングチーム 神奈川県立生命の星・地球博物館講義室 2004 年 11 月 3 日

2005 年度

河川の外来生物問題を考える 酒匂川水系保全協議会 小田原市役所大会議室 2005 年 10 月 28 日

中津干潟の魚類：25 年前の標本台帳が語るもの 水辺に遊ぶ会 中津市北部公民館 2006 年 1 月 15 日

2006 年度

ホオジロザメ—川崎に流れ着いたスーパーシャーク (瀬能 宏・樽 創) 川崎市 川崎マリエン 2006 年 4 月 29 日

神奈川県ホオジロザメ化石 (樽 創・瀬能 宏) 川崎市 川崎マリエン 2006 年 4 月 29 日

メダカは生き残れるのか？環境破壊・外来種・遺伝子かく乱 大阪市立自然史博物館 大阪市立自然史博物館講堂 2006 年 8 月 20 日

2007 年度

遺伝子汚染—淡水魚に迫る見えない危機 (第 1 回神奈川ウォーター・ネットワークシンポジウム—魚類進化の歴史と丹沢の現状) 神奈川ウォーター・ネットワーク 神奈川県立生命の星・地球博物館ミュージアムシアター 2007 年 5 月 12 日

ブラックバス問題はどこへ向かうのか 鹿児島大学総合研究博物館 鹿児島大学郡元キャンパス総合教育研究棟 2007 年 7 月 28 日

2008 年度

標準和名をめぐる諸問題—安定普及のために何が必要か？ 大瀬館 大瀬館 2008 年 4 月 26 日

神奈川の川魚の現状と中津川の魚たち 愛川町教育委員会 古民家山十邸 2008 年 8 月 25 日

黒潮と海の魚の生物地理：水中写真を利用した沿岸魚類相の比較研究 朝日カルチャーセンター 朝日カルチャーセンター新宿教室 2008年9月6日

2009年度

相模湾の魚の研究、今、昔 藤沢市教育委員会 神奈川県立生命の星・地球博物館西側講義室 2009年4月10日

小田原のメダカの保全と課題 NPO 法人市民活動を支える会 小田原市民会館 5F 第3会議室 2009年7月4日

小田原のメダカの保全と課題 小田原市小学校教育研究会 神奈川県立生命の星・地球博物館講義室 2009年8月25日

メダカからみた北川湿地の重要性 小田原市環境部環境保護課 神奈川県立生命の星・地球博物館会議室 2009年8月28日

2010年度

外来生物問題を考える―魚を例にして 東京動物園協会 井の頭自然文化園 2010年5月16日

相模湾ってどんなところ？―市民参加型画像データベースの構築と魚類の多様性研究 神奈川県立川崎図書館 神奈川県立川崎図書館 2010年11月27日

浅い海には未知がいっぱい―沿岸魚類にみる生物多様性（豊かな海、豊かな生物相：日本の海の生物を科学する―映画「オーシャンズ」の上映と海洋生物研究） 独立行政法人海洋研究開発機構・神奈川県立生命の星・地球博物館 神奈川県立生命の星・地球博物館ミュージアムシアター 2011年1月8日

2011年度

酒匂川水系のメダカの保全と課題 小田原市小学校教育研究会 神奈川県立生命の星・地球博物館講義室 2011年10月27日

相模湾ってどんなところ？相模湾の魚の研究史と魚類相 小田原市教育委員会 川東タウンセンターマロニエ 2011年11月19日

文化財保護法と種の保存法の問題点―クニマスを守るのは法か人か―（特別シンポジウム「クニマスと共に生きる」） 富士河口湖町 富士河口湖町中央公民館 2012年3月25日

2012年度

相模湾の魚の研究史と魚類相の特徴 日本安全潜水教育協会 サンシャインシティコンファレンスルーム 2012年4月7日

酒匂川水系のメダカの保全と課題 小田原ガス株式会社 小田原ガス株式会社本社 4F 大ホール 2012年6月25日

「サメ」と「エイ」についてまなぼう リバネス 神奈川県立生命の星・地球博物館講義室 2012年7月23日

「サメ」と「エイ」についてまなぼう リバネス 神奈川県立生命の星・地球博物館講義室 2012年7月25日

相模湾の魚たち 伊豆の魚を考える会 道の駅開国下田みなと会議室 2012年9月30日

2013 年度

相模湾の魚、真鶴の魚 真鶴町企画調整課 神奈川県立生命の星・地球博物館会議室 2013 年 7 月 23 日

酒匂川水系の魚から地域の自然を考える 小田原市事業協会 小田原市立かもめ図書館 2013 年 7 月 29 日

益田 一さんとの思い出と魚類図鑑 神奈川県立生命の星・地球博物館友の会 神奈川県立生命の星・地球博物館
講義室 2013 年 8 月 3 日

渋沢敬三が日本の魚類学に果たした役割 渋沢史料館 渋沢史料館 2013 年 10 月 19 日

酒匂川水系の川魚の保全:「メダカ」の今から見えてくるものとは めだかサポーターの会 小田原市生涯学習センター
2013 年 12 月 21 日

2014 年度

酒匂川水系のメダカの保全 小田原市小学校教育研究会 神奈川県立生命の星・地球博物館講義室 2014 年 8 月
20 日

小笠原の魚たち:分布の研究からそのルーツを探る ボニンインタープリター協会 小笠原ビジターセンター
2014 年 10 月 13 日

博物館学芸員専門講座(シンポジウム・全体協議:展示と地域の関係を探求する) 文部科学省生涯学習政策局
国立教育政策研究所社会教育実践研究センター 2014 年 12 月 12 日

魚の外来種問題:最近の動向と課題 第 14 回自然環境シンポジウム「このままでいいのか!! 外来種問題 Part 2」
酒匂川水系の環境を考える会 SEISA ミュージアムシアター 2015 年 2 月 15 日

生命の星・地球博物館における 20 年の活動成果と評価軸:資料収集—あつめる(神奈川県立生命の星・地球博
物館開館 20 周年記念シンポジウム「自然史系博物館のあるべき姿と評価軸:生命の星・地球博物館の活動
から」) 神奈川県立生命の星・地球博物館 神奈川県立生命の星・地球博物館 SEISA ミュージアムシアタ
ー 2015 年 3 月 15 日

2015 年度

博物館における市民参加型データベースとその成果 近畿大学農学部 近畿大学農学部 203 教室 2015 年 7 月 19
日

小笠原の海と魚たち 葛西臨海水族園 葛西臨海水族園本館レクチャールーム 2015 年 10 月 24 日

歴史で語る箱根の魚 箱根コミュニティ・カレッジ 神奈川県立生命の星・地球博物館 2015 年 12 月 19 日

2016 年度

神奈川県立生命の星・地球博物館におけるボランティア制度と実践例・課題・展望(かながわ人づくりコラボ
2016:かながわの新たな学校づくりと地域づくりを考える:コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)
の推進) 神奈川県教育委員会・かながわ人づくり推進ネットワーク 神奈川県立神奈川総合高校
2016 年 11 月 5 日

自然史標本と博物館（川崎市自然環境調査報告 VIII 報告会：川崎の自然：30年の標本資料が語るもの：市民と川崎市との協働調査の成果と、蓄積された資料とは？） かわさき宙と緑の科学館・特定非営利法人かわさき自然調査団 かわさき宙と緑の科学館 2016年12月4日

2017年度

箕作の名をもらった魚たち 津山洋学史料館 津山洋学史料館 GENPO ホール 2017年4月23日.

神奈川県におけるレッドデータ生物調査の取り組み：魚類を中心として 茅ヶ崎地区相模川をきれいにする協議会 茅ヶ崎市役所分庁舎コミュニティホール 2018年2月5日

2018年度

標準和名とは何か？ 志望塾 神奈川県立生命の星・地球博物館講義室 2018年6月2日

水中写真を使って魚を調べよう：市民参加型データベースの構築と魚類の多様性研究 全日本潜水連盟 第一ホテル 両国 2019年2月24日

誇れる博物館を目指して：魚の資料収集と学芸活動の多様な展開 ミューズフェスタ 2019 記念講演会（「学芸員の奮闘記～集めて・調べて・展示して～」） 神奈川県立生命の星・地球博物館 神奈川県立生命の星・地球博物館 SEISA ミュージアムシアター 2019年3月17日

自然史系博物館におけるコレクションポリシー 平成30年度神奈川県博物館協会第5回研修会（3部会合同シンポジウム：集める、受け継ぐ、守るー資料と向き合う学芸員の仕事ー） 神奈川県博物館協会 神奈川県立金沢文庫 2019年3月24日

2019年度

該当無し

2020年度

自然史系博物館におけるコレクションポリシーと収蔵庫問題 千葉県立中央博物館講演会（ZOOM） 千葉県立中央博物館 2021年3月25日

2021年度

標本作製セミナー 日本魚類学会若手の会・神奈川県立生命の星・地球博物館共催 神奈川県立生命の星・地球

博物館 2021年7月3日 対面・ZOOM

小田原・箱根の魚類：芦ノ湖の淡水魚のルーツと外来魚問題 神奈川県立小田原高等学校主催講義：小田原学
神奈川県立小田原高等学校第1会議室

名蔵アンパル周辺に生息する希少淡水魚類の保全に向けた日本魚類学会からの要望 アンパルの自然を守る会
主催；日本野鳥の会・WWF 共催セミナー：日本最南端のラムサール条約湿地・名蔵アンパルと名蔵湾の生
物多様性～石垣リゾート&コミュニティ計画の環境課題と提言 2022年2月1日 ZOOM